



AXELMARK

コロナ禍における 事業構造改革に関する 説明資料

2020年6月18日 アクセルマーク株式会社 (東証マザーズ 3624)

1. 事業構造改革について

2. ゲーム事業の譲渡の概要

3. 事業構造改革、固定費等の削減

4. 補足資料

コロナショックによって当社事業の状況及び経営スタイルが変化 及び今後やってくるNew Normに向けた事業構造改革を実施

1. 広告事業(デジタルコンテンツ、EC向け)は大幅に増加
2020年3月～5月は、前年対比139%
2. リモートワークの導入、テレカンファレンス推奨、
リモート営業活動手法の確立など、新しい事業推進スタイルへの移行
3. ブロックチェーンゲーム事業はオルトプラス社との協業でリスクを軽減
4. IoT事業はNew Normの中核概念であるDX(デジタルトランス
フォーメーション)を後押しするものとして更に需要が高まる
5. 上記事項によってコストの削減と売上向上を両立して進められる状況に
6. ゲーム事業の大きな赤字を脱却することで、
来期以降の黒字化に一定の目処

2020年9月期 経営方針

不採算事業からの撤退、将来性のある事業へのリソース再配分
新成長分野への経営資源の集中
黒字化に向けた事業構造改革の断行

黒字転換に向けた施策

- 不採算事業からの撤退
(発表、実施済み)
 - ・ aE事業 - 2020年5月完了
 - ・ ゲーム事業 - 今回発表
- 全社費用の削減
(今期中着手、費用削減効果は来期より発生)
 - ・ オフィス費用の削減
 - ・ 共通部門コスト、販管費の更なる見直し

新規成長分野の収益化

- IoT：実証実験フェーズから商用フェーズへ
- ブロックチェーン関連：ゲームタイトル運営を協業化しコストを削減

本件にかかる業績への影響



本件事業譲渡の当社2020年9月期業績見込みに与える影響は、下記のとおりです。

単位：百万円

	2020年9月期 通期 予想 (修正前)	2020年9月期 通期 予想 (修正後)	2019年9月期通 期 実績	2021年9月期 通期 見込
売上高	3,000	2,750	2,895	2,700
当期純利益	▲940	▲923	▲1,200	▲140

※2020年9月期通期予想及び2021年9月期通期見込は、下記の前提により作成しています。

- ・ゲーム事業の事業譲渡が基本合意書に基づいて、2020年9月に譲渡実行されること
- ・オフィス縮小及び業務運営体制の最適化と固定費の削減が実行されること

基本方針： 全社黒字化及び有力分野における新成長戦略の確立

広告事業

引き続き堅調に推移する見込み、
今後も収益事業として拡大

BC関連事業

- ・ 本件事業譲渡によりゲーム運営コストを削減
- ・ パブリッシングに専念しマーケット拡大の機会を伺う

IoT事業

- ・ 主力商品である積雪深センサーの商用サービス開始
- ・ 商品ラインナップの拡充により収益構造を好転させる

全社

オフィス費用、共通部門費用等の管理コストの削減

1. 事業構造改革について

2. ゲーム事業の譲渡の概要

3. 事業構造改革、固定費等の削減

4. 補足資料

市場 環境

スマートフォンゲームは市場が飽和に近づき、競争は更に激化
当社としても長年不採算の状況が続く

経営方針により、スマホゲーム事業撤退へ



●ブロックチェーンゲームは引き続き有望な市場

- ・ただし、市場の成長が当社想定よりも緩やか
- ・継続的にタイトル運営、新規開発できる環境の構築が必要

●オルトプラス社との協業体制に移行し、持続可能な構造の 確立を目指す

- ・当社は、パブリッシング／マーケティングに特化
- ・マーケットの成長に寄与する周辺サービスの開発に注力

● ゲーム事業の株式会社オルトプラスへの譲渡

合意日 : 2020年6月18日
譲渡契約締結日 : 2020年7月(予定)
譲渡予定日 : 2020年9月(予定)

※「COLOR PIECEOUT(カラーピースアウト)」は、今後は譲渡先により、その運営方針に従い運営されます。
※「幽☆遊☆白書 100%本気(マジ)バトル」は、KLab株式会社及び譲渡先との協議により、今後の運営方針が決定されます。

● ブロックチェーンゲームに関する協業

コントラクトサーヴァントの運営人員の移管
ブロックチェーンゲームに関する共同開発の合意
本領域にノウハウを持つ当社は、パブリッシングなどを担当し、
開発リスクについては最小化した形で参画

<参考> 直近5年間のゲーム事業のセグメント推移

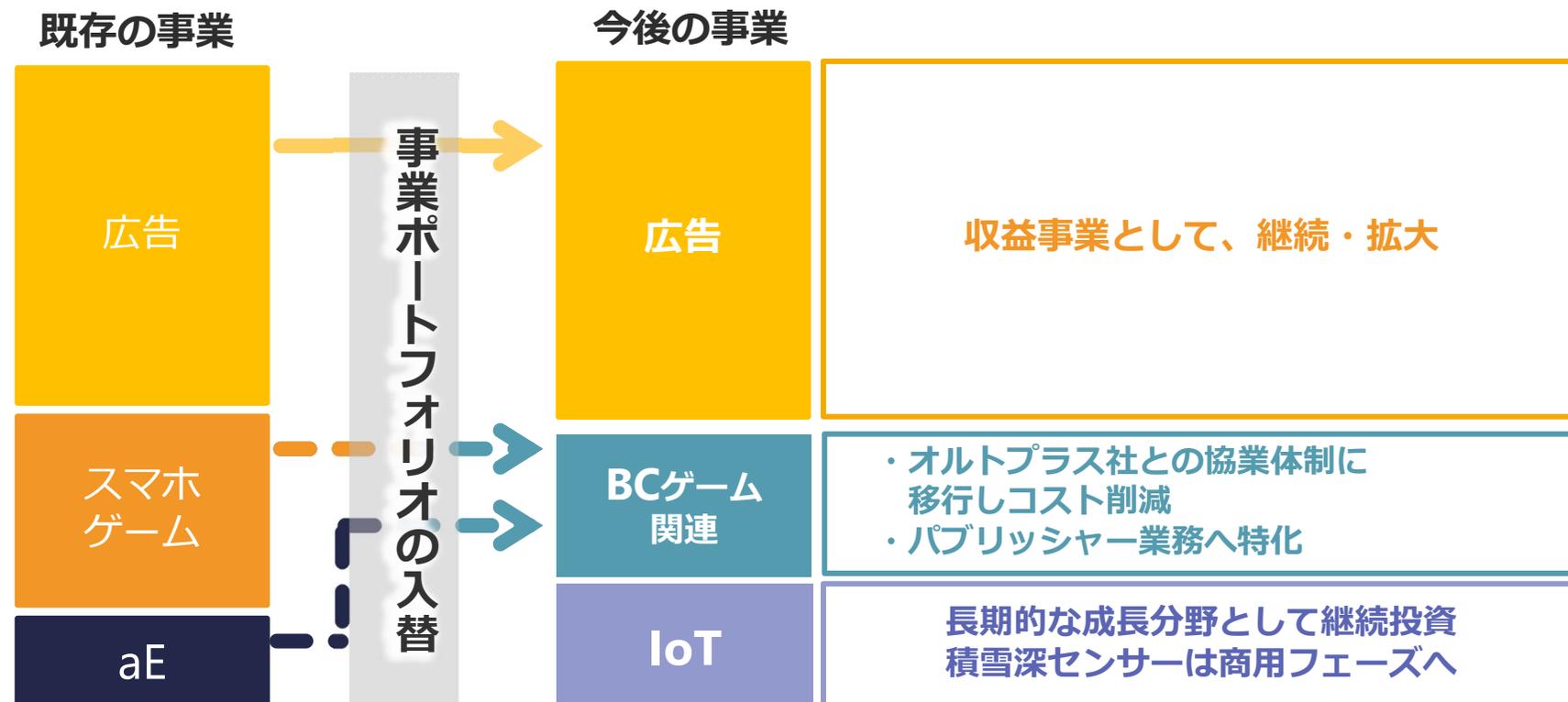
単位：千円

	2015年9月期	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期
売上	1,494,808	1,533,745	1,753,527	781,266	734,553
セグメント利益	170,427	▲ 199,659	▲ 53,837	▲ 215,828	▲ 506,633

1. 事業構造改革について
2. ゲーム事業の譲渡の概要
3. 事業構造改革、固定費等の削減
4. 補足資料

不採算事業から撤退

営業キャッシュフローを広告事業で稼ぎ、
ブロックチェーンゲーム関連事業は、パブリッシングに特化
IoT事業は営業CF内での投資にとどめつつ、早期に収益化を行う



● オフィスの縮小

全社的なテレワーク就業を実施しており、今後も一部継続
ゲーム事業の譲渡により、当社本社オフィスに一部余剰が生じる見込み
業務運営体制の最適化と固定費の削減

⇒縮小するオフィスの造作物等の固定資産除却損のための費用

合計12百万円を特別損失

⇒来期以降のオフィス関連費用は年間60百万円が削減できる見込み

● 業務運営体制の最適化と固定費の削減

ゲーム事業の譲渡および事業ポートフォリオの変更により必要となる
業務運営体制の最適化と固定費の削減を進める。

1. 事業構造改革について
2. ゲーム事業の譲渡の概要
3. 事業構造改革、固定費等の削減
4. 補足資料

損益計算書 推移 (2020年5月末)



単位：百万円

	前期		当期		当期
	3Q	4Q	1Q	2Q	4月-5月
売上高	735	715	736	698	501
売上原価	745	740	755	760	510
売上総利益	▲9	▲25	▲19	▲62	▲9
販売管理費	173	202	230	132	88
(うち広告宣伝費)	(6)	(37)	(44)	(6)	(0)
営業利益	▲183	▲227	▲249	▲195	▲98
営業外収益	0	0	0	12	19
営業外費用	3	7	4	4	0
経常利益	▲185	▲234	▲252	▲187	▲79
特別利益	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	194	-	-
税金等調整前当期純利益	▲185	▲234	▲447	▲187	▲79
法人税等	0	0	0	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	▲186	▲235	▲448	▲188	▲79

※上記の当期4月-5月の数字は、監査手続き前のものであり速報値を基に記載しております。

貸借対照表概要（2020年5月末）



単位：百万円

	前期 4Q末	当期 5月末		前期 4Q末	当期 5月末
流動資産	1,573	976	流動負債	725	590
現金及び預金	1,174	595	買掛金	230	232
売掛金	350	324	借入金	300	225
その他	47	56	その他	194	133
固定資産	358	128	固定負債	925	575
有形固定資産	39	35	長期借入金	150	-
無形固定資産	158	3	転換社債型新株予約権付社債	775	575
投資その他の資産	160	89	負債合計	1,650	1,166
資産合計	1,932	1,104	資本金等	2,995	3,369
			利益剰余金	▲2,712	▲3,428
			新株予約権	5	4
			その他	▲7	▲7
			純資産等合計	281	▲61
			負債・純資産等合計	1,932	1,104

※上記の当期5月末の数字は、監査手続き前のものであり速報値を基に記載しております。

「楽しい」で世界をつなぐ



当資料はアクセルマーク株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが、当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

最新情報やお問い合わせは下記のコーポレートページよりお願いいたします。

<https://www.axelmark.co.jp/ir/>